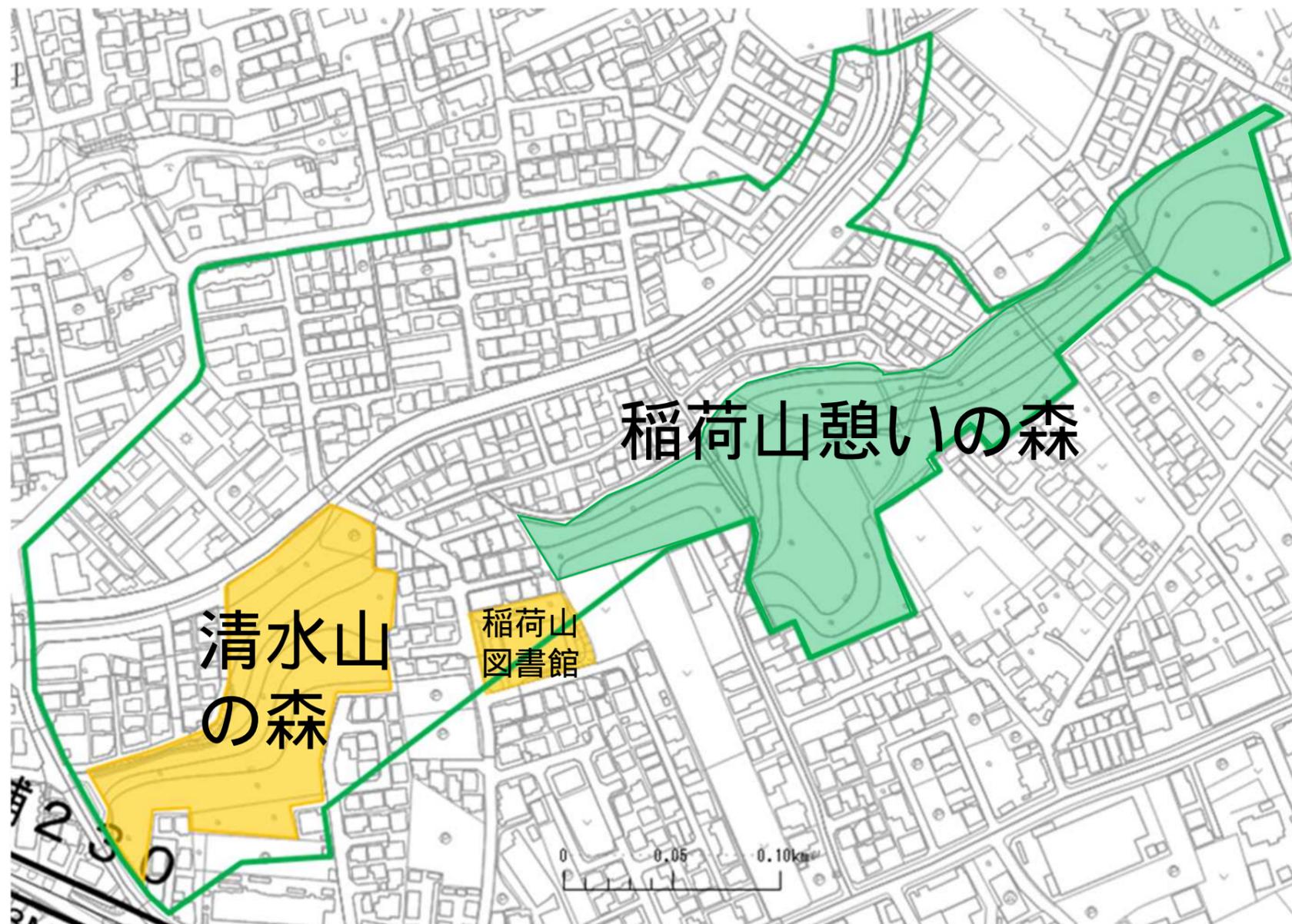


稲荷山憩いの森の 動植物等について

稲荷山公園の整備に関する専門家委員会

1 稲荷山公園区域の状況



	都市計画決定区域
	都市公園開園区域
	稲荷山憩いの森

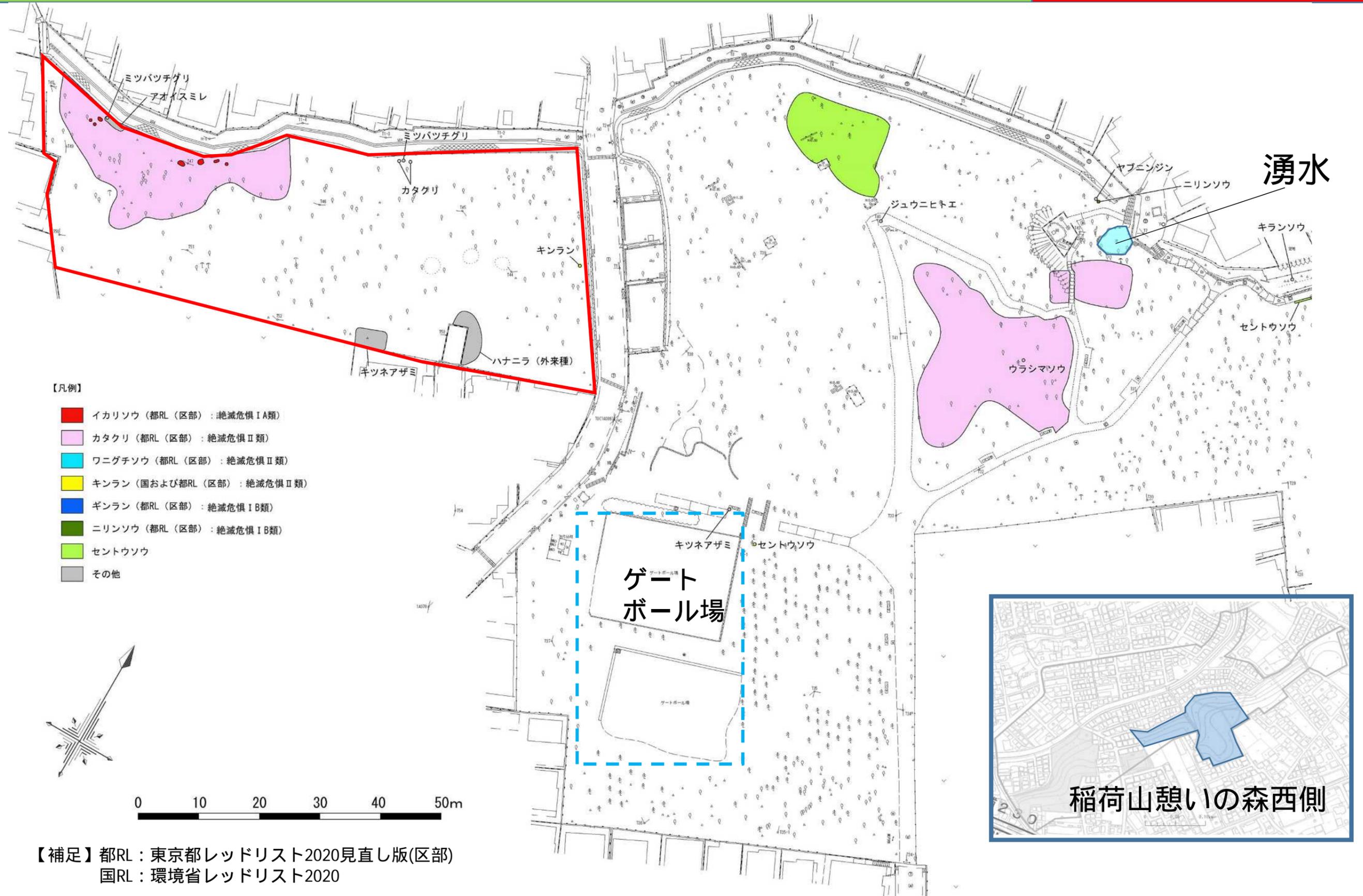
憩いの森制度・・・区が所有者から樹林地を借りて緑地として整備し、区民に開放する制度

稲荷山公園の都市計画区域内の**稲荷山憩いの森**(2.2ha)において、練馬区では過去に動植物に関する調査を行っています。

調査年

- ・平成30年度調査
- ・動物については平成23年度実施の練馬区自然環境調査を含む

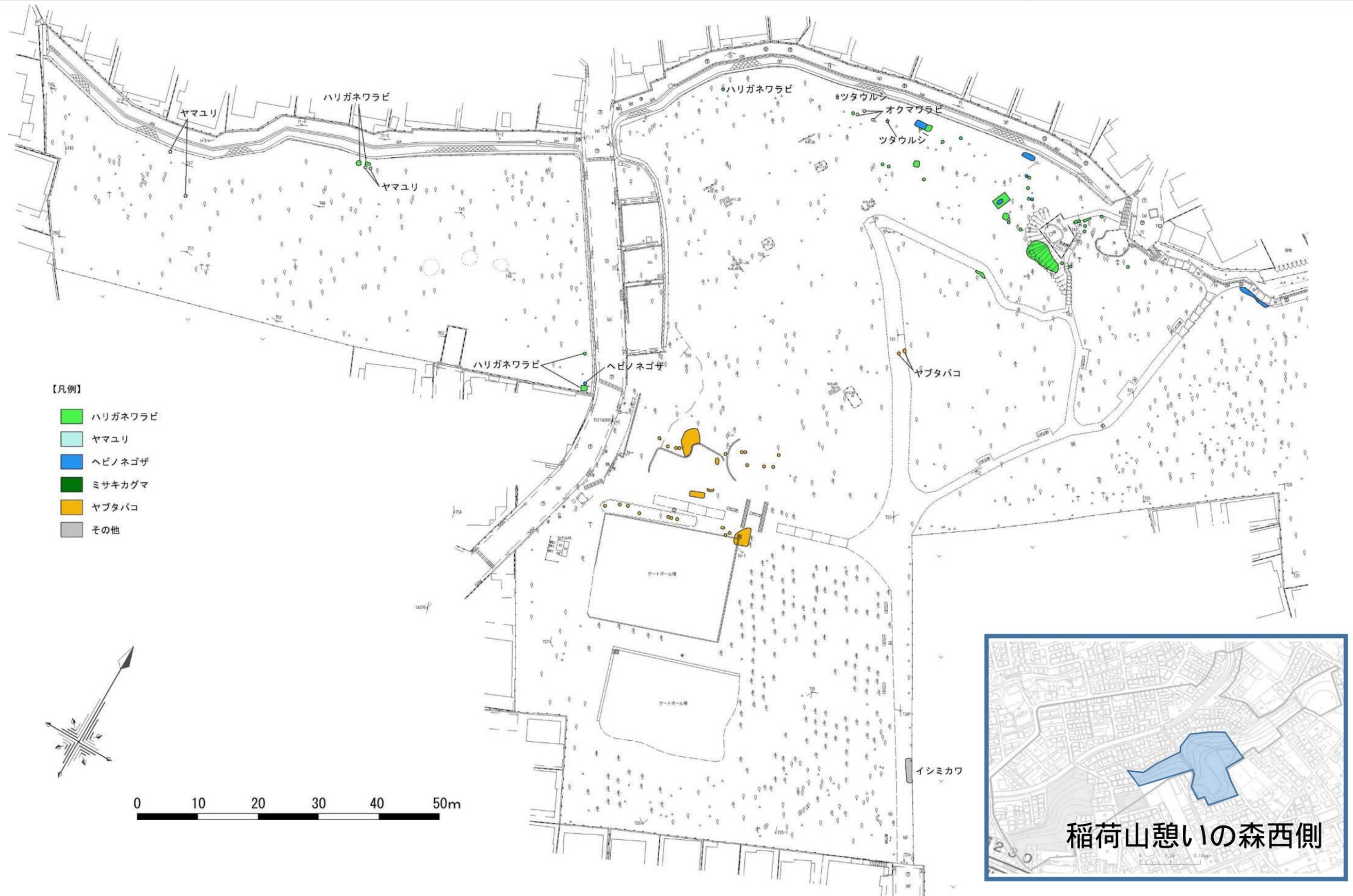
2 主な植物の分布（稲荷山憩いの森4月・西側）



2 主な植物の分布 (稲荷山憩いの森 4月・東側)



2 主な植物の分布（稲荷山憩いの森 5月・西側）



2 主な植物の分布（稲荷山憩いの森 5月・東側）



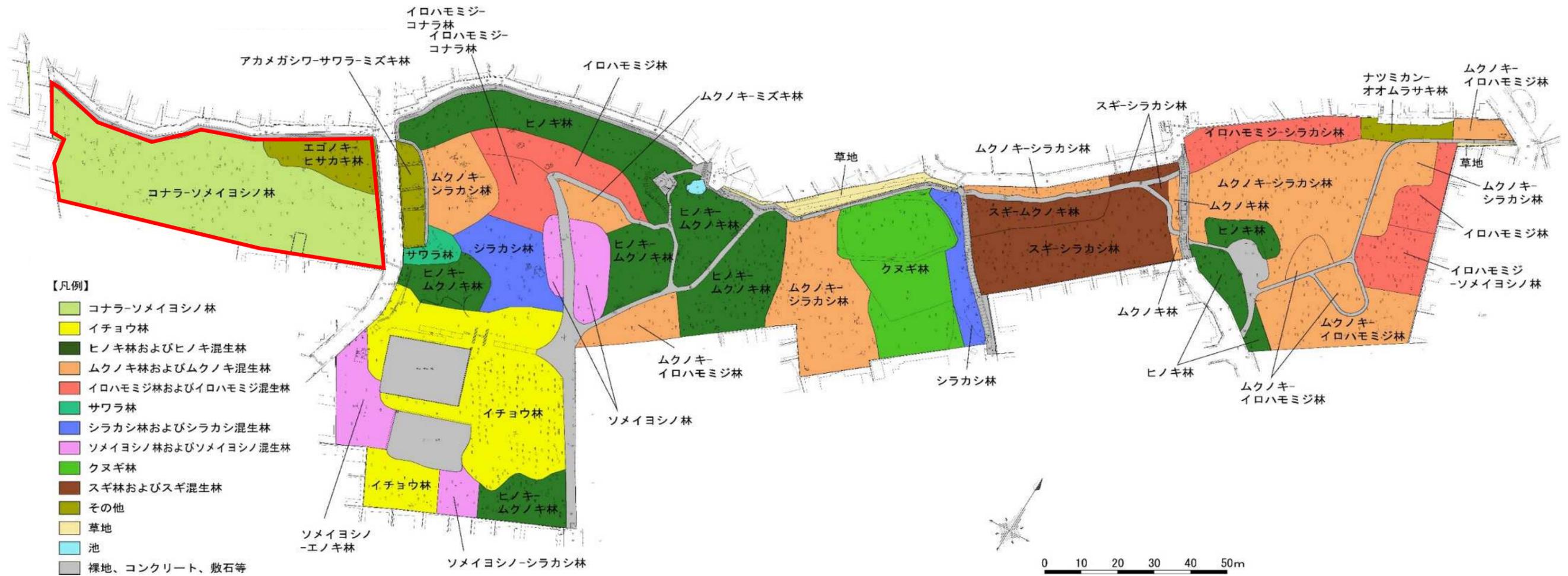
2 主な植物の分布 (稲荷山憩いの森 8 ~ 11月・西側)



2 主な植物の分布 (稲荷山憩いの森 8 ~ 11月・東側)



3 樹木の分布（稲荷山憩いの森）



4 動物について（稲荷山憩いの森）

稲荷山憩いの森で確認された主な動物は以下の通りです。

鳥類

- ・ オオタカ (都RL:絶滅危惧 B類、国RL:準絶滅危惧)
- ・ ツミ (都RL:絶滅危惧 B類)
- ・ オナガ (都RL:準絶滅危惧)
- ・ エナガ
- ・ キビタキ(渡り鳥)

昆虫類

- ・ ダイミョウセセリ(チョウ) (都RL:絶滅危惧 類)
- ・ ヒカゲチョウ(チョウ) (都RL:準絶滅危惧)
- ・ ヤマトタマムシ(タマムシ) (都RL:絶滅危惧 類)
- ・ マイコアカネ(トンボ) (都RL:絶滅危惧 類)
- ・ ノコギリクワガタ
- ・ クロカナブン

爬虫類

- ・ ニホンヤモリ (都RL絶滅危惧 類)
- ・ アオダイショウ (都RL:準絶滅危惧)
- ・ ヒガシニホントカゲ (都RL:絶滅危惧 類)
- ・ ニホンカナヘビ (都RL:絶滅危惧 類)

クモ類

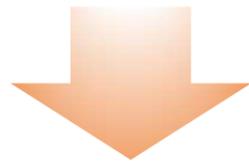
- ・ キシノウエトタテグモ (都RL:絶滅危惧 類、国RL:準絶滅危惧)
- ・ コガネグモ (都RL:絶滅危惧 類)

【補足】都RL：東京都レッドリスト2020見直し版(区部)
国RL：環境省レッドリスト2020

・・・平成23年度調査時に確認された動物。

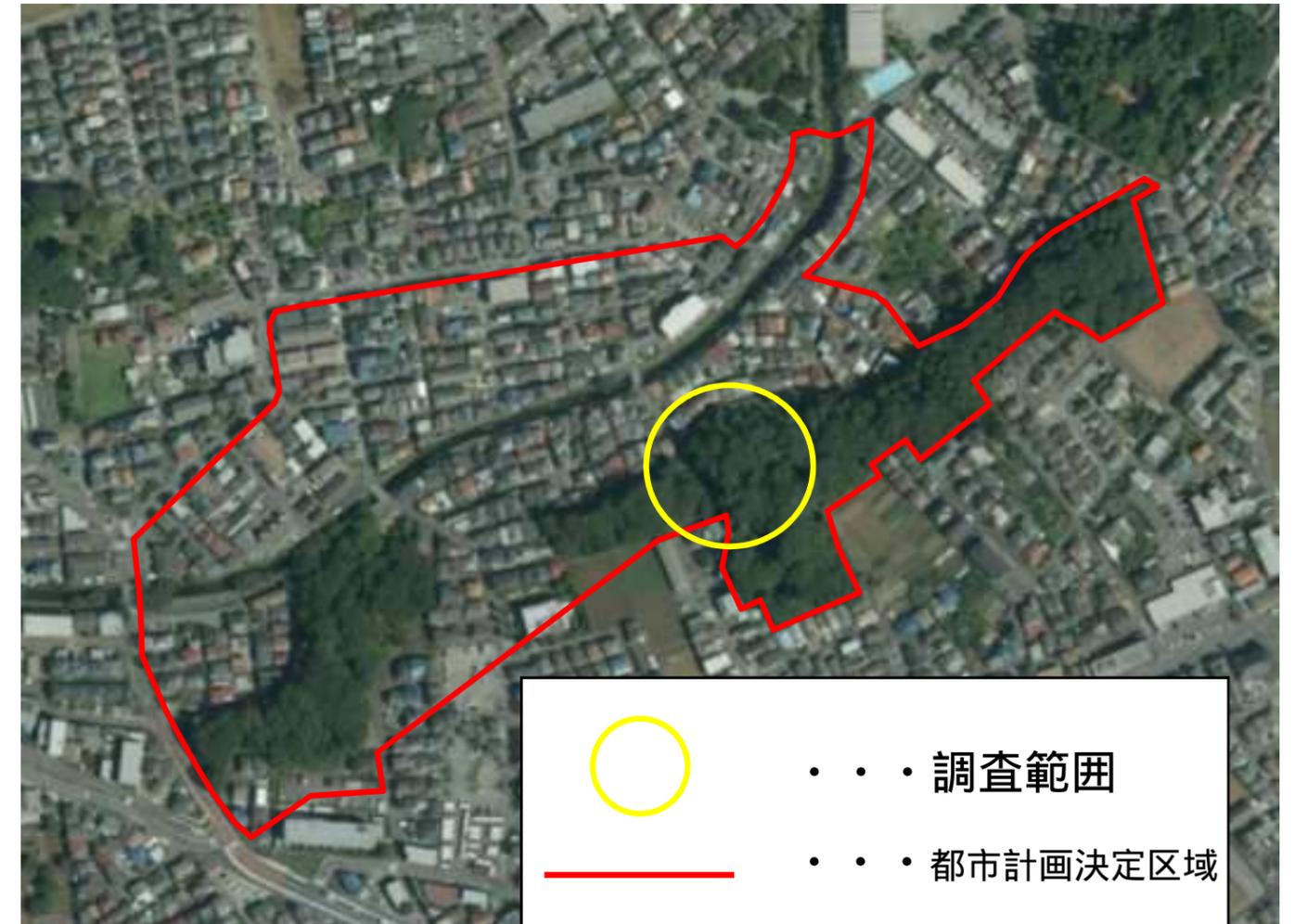
5. 稲荷山憩いの森における防空壕跡

稲荷山憩いの森には、防空壕（特殊地下壕）の存在が示唆されており、令和5年2月～3月に、防空壕の有無を確認するための調査を実施しました。



- ・過去の文献では海軍施設が存在していたと記載がありました。
- ・また、地元の方への聞き取り調査や地中レーダー探査などにより、防空壕は地表から1～3mの位置に埋まっており、20～30cmの厚さのコンクリート構造物が複数の部屋に分かれて分布している可能性があることがわかりました。

< 調査範囲 >



5. 稻荷山憩いの森における防空壕跡



構造物



構造物



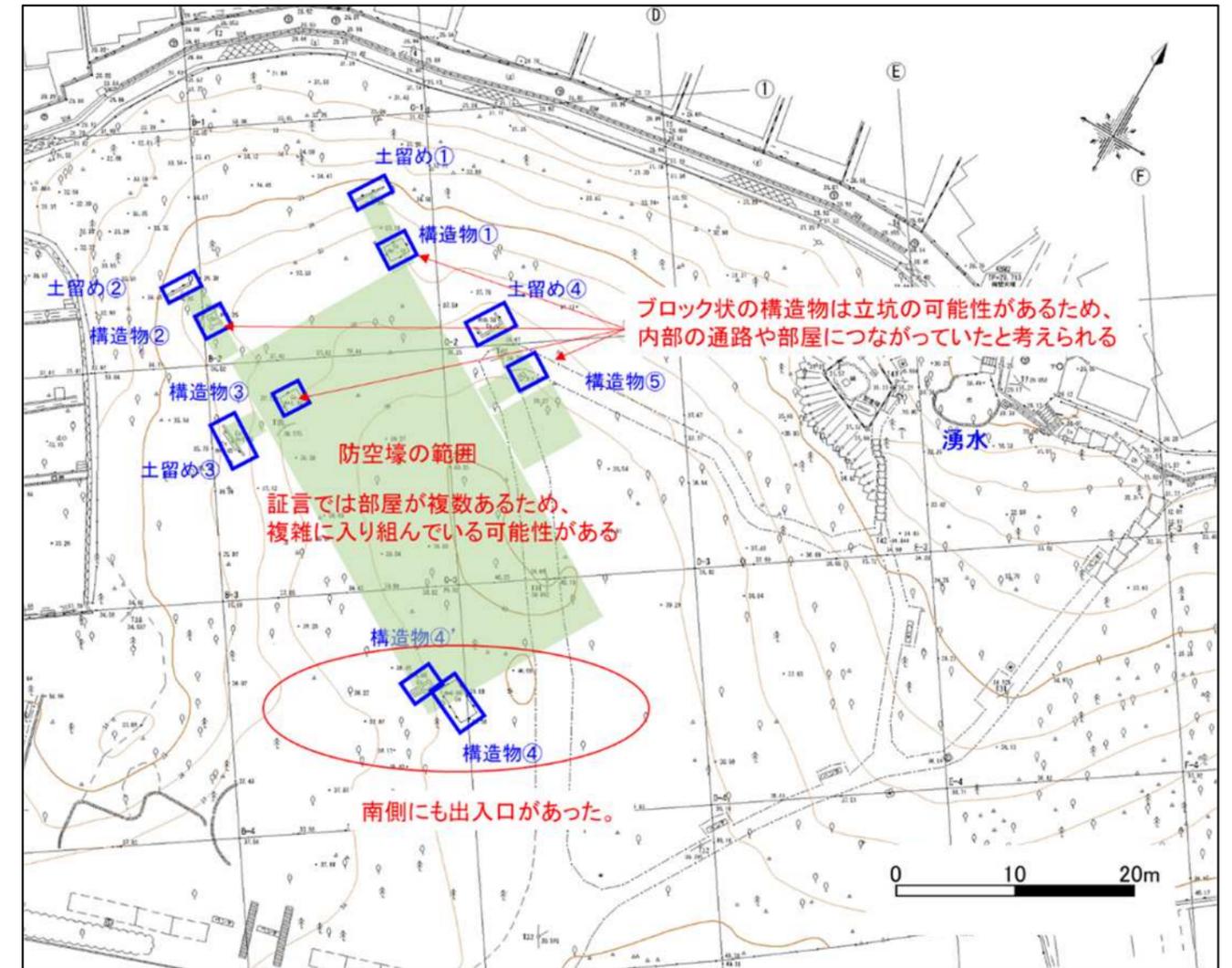
構造物



構造物



構造物



- 現地調査、聞き取り調査から想定される防空壕の範囲は図のとおりです。
- 今後も内部の状況を把握するため、引き続き調査を行います。